

朝の礼拝

聖書 創世記 28章15節 (旧約聖書46頁)

見よ、わたしはあなたと共にいる。あなたがどこへ行っても、わたしはあなたを守り、必ずこの土地に連れ帰る。わたしは、あなたに約束したことを果たすまで決して見捨てない。

Begin your story

大学入学共通テストが終わりました。18歳で成年、法律では子どもから大人の仲間入り、大学など高等教育へ、そして社会人、市民、グローバルな世界で生きる人として成長する時を迎えます。身近な家族とも、友だちとも離れ、まずはひとり旅が始まります。

いま読んでいただいたのは、創世記25章の途中から始まる「ヤコブ物語」です。双子の弟ヤコブは兄エサウの長子の権を騙し取り、幼くして家を追われます。母リベカの兄、叔父ラバンを頼り、約800kmのひとり旅の途中、野宿する彼は天使が梯子を上り下りする夢を見ます。

道のりは人里離れた荒野です。草木もほとんど生えない大地に石を枕に、ヤコブは凍えていました。騙した兄の怒りを、老いて目の不自由な父を、わが子の旅路を案じる母の面影を浮かべ、ヤコブは寂しさと不安のうちに疲れ果て、眠ってしまったのです。

家族が崩壊し、人の思惑に翻弄されるヤコブ、でも踏み出す一步は自分の足しかありません。しかし主なる神は「共にいる」「守る」「連れ帰る」「果たす」「見捨てない」と眠りの中で語りかけるのでした。ヤコブはひとりですが、ひとりではありませんでした。

(しばらく黙祷しましょう)

わたしたちと共におられる主よ、あなたはわたしたちの過ちを赦し、必要なものを備え、旅路を共にしてください。どうか感染症、戦争、温暖化など不安で道を見失うような日々にあっても、あなたを身近に感じ、信頼し、望み抱き、少しでも互いに愛し合う世界へ導き帰してください。今日一日もすべてをあなたに委ね、喜びと感謝のうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン